

2007 年 5 月 10 日

セブン-イレブン 大分県へ本格出店

～5 月 11 日 (金) 大分市内に 4 店舗同時オープン～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン (代表取締役社長 最高執行責任者 (COO) 山口 俊郎) は、2007 年 5 月 11 日 (金)、福岡県内の工場・配送センターを中心とした既存物流網を活かし、大分市にセブン-イレブンを 4 店舗同時オープンいたします。大分県におけるセブン-イレブンの出店は 2001 年に中津市・日田市に出店を開始し、現在宇佐市も含めて 20 店舗を展開しています。今後 5 年間で、大分県内に累計約 150 店舗の出店を予定しております。

当社は、創業当初より「既存中小小売店の近代化と活性化」「共存共栄」の実現を経営理念とし、また、高密度多店舗出店方式により、製造・物流の両インフラの拠点内における出店を積極的に推進してまいりました。現在、セブン-イレブンは国内 34 都道府県に 11,733 店舗 (2007 年 4 月末) 展開しております。

このたびの大分県内への本格出店は、既存の製造・物流網を最大限活用することで可能となりましたが、今後 1 年以内を目処に、大分県内にも物流拠点を構築していく予定です。

今後もセブン-イレブン・ジャパンでは、お客様のニーズにお応えするため、チーム・マーチャンダイジングによる味・鮮度を追求した高品質なオリジナル商品や、より便利な暮らしを応援する新しいサービスの開発をはじめ、地域のお客様のニーズにあった品揃えに注力してまいります。

5 月 28 日 (月) には、大分県のセブン-イレブンにて独自の電子マネー『nanaco』のサービスも開始し、更なる利便性をご提供するとともに、出店にあたっては既存小売店様からの業態転換を進めることによって共存共栄を図る等、地域に密着した店舗づくりを推進してまいります。

記

1. オープン日時 2007 年 5 月 11 日 (金) 午前 7 時

2. オープン店舗 大分市内 4 店舗

■セブン-イレブン 大分春日浦店	大分県大分市大字勢家字春日浦 843-83
■セブン-イレブン 大分萩原 2 丁目店	大分県大分市萩原 2 丁目 146 番
■セブン-イレブン パークプレイス大分店	大分県大分市公園通り西 2 丁目 2 番
■セブン-イレブン 大分羽屋店	大分県大分市大字羽屋字摺田 72-8

3. 専用工場 (主な商品カテゴリーと工場名)

○米飯	ファウンテンデリ (福岡県古賀市)
	サンワフーズ (福岡県北九州市)
○サラダ・惣菜・調理パン	プライムデリカ宗像工場 (福岡県宗像市)
○調理麺	三協デリカ福岡工場 (福岡県福岡市)

4. 専用配送センター (主な商品カテゴリーとセンター名)

○米飯・チルド	チルド米飯北九州共同配送センター (福岡県北九州市)
○加工食品・菓子・雑貨	常温統合北九州共同配送センター (福岡県北九州市)
○フローズン	フローズン北九州共同配送センター (福岡県北九州市)

以上